



伊里前小学校だより 夢・志「伊小っ子」

2024年12月23日

No. 12

TEL 36-2005

FAX 36-2951

学校教育目標：命とふるさとを大切にし、「志」高く生きる児童の育成

目指す子供像：☆自ら学び考える子供 ☆思いやりのある子供 ☆進んで運動する子供
☆協力して働く子供 ☆命とふるさとを大切にする子供

心も体も元気な子供を育成するために 家族みんなではやね・はやおき・あさごはんを実践しましょう!!

本日、2学期終業式 ～安全で楽しい冬休みを～

2学期も今日で終わりです。大変な残暑の日々から始まり、最後には雪、と毎年その長さを感じます。2学期は、たつがねっ子まつりから始まり、6年生の修学旅行、150周年記念式典、学習発表会、4年生の音楽祭、持久走大会など行事がたくさんありました。学習も充実し、特に地域の方を講師として招いての学習を多く行いました。児童が元気にそれらの行事に参加でき、充実した学習ができたことが何よりでした。保護者の皆様の温かい御支援、御協力によりまして、2学期を無事に終え、終業式を迎えられましたことに心より感謝申し上げます。

さて、明日から1月7日まで、15日間の冬休みとなります。冬休みは、大みそかや正月など家族や親戚と過ごすことが多く、日本の伝統的な行事に触れるよい機会でもあります。子供たちには楽しみの多い休みだと思いますが、大掃除など家族のために働いたり、親戚で集まる時には挨拶をしたり、社会性を身に付ける貴重な機会でもあります。安全に気を付け、心温まる家族の触れ合いのある冬休みになりますよう、お祈りしております。1月8日（水）の第3学期始業式には、全員が元気にそろうのを楽しみにしています。



森山監督がやってきた!

9日（月）に、ベガルタ仙台のホームタウン訪問事業で、森山佳郎監督が伊里前小に来てくださいました。今回は5年生の児童と交流し、サッカーや鬼ごっこで一緒に汗を流しました。他の学年の児童も、廊下で森山監督を出迎えるなど大興奮でした。




子供たちの中から、将来Jリーガーが生まれるかも!?



来年はJ1に昇格できるよう、みんなで応援していきましょう!

1月の主な予定

月	火	水	木	金	土	日
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
冬季休業日	冬季休業日	第3学期始業式 ①13:10 ②～⑥13:55 完 14:00	①～③13:55 ④～⑥14:45 完 15:00	CRT SSW来校 ①～③14:25 ④～⑥15:15 完 15:30		
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
成人の日	CRT ①②14:25 ③～⑥15:15 完 15:30	CRT ALT来校 委員会活動 ①13:10 ②～④13:55 ⑤⑥14:45 完 15:00	①～③14:25 ④～⑥15:15 完 15:30	①～③14:25 ④～⑥15:15 完 15:30		
20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
①②13:30 ④～⑥14:25 完 15:00	①②14:25 ③～⑥15:15 完 15:30	ALT来校 ①13:10 ②～⑤13:55 ⑥14:45 完 15:00	たてわりタイム ALT PTA文化部会 ①～③14:25 ④～⑥15:15 完 15:30	SSW来校 ①～③14:25 ④～⑥15:15 完 15:30		
27日	28日	29日	30日	31日		
SC 来校 ①②13:30 ③～⑥14:25 完 15:00	①②13:55 ③～⑥14:45 完 15:00	ALT 来校 委員会活動 ①13:10 ②～④13:55 ⑤⑥14:45 完 15:00	3年校外学習(民俗資) ①～③13:55 ④～⑥14:45 完 15:00	①～③13:55 ④～⑥14:45 完 15:00		

※行事予定はやむを得ず変更する場合があります。各学年からのお便りや連絡を通して、その都度御確認ください。

※①～⑥は、各学年のおおよその放課時刻です。また「完」は完全下校時刻を表しています。



タイムカプセルを返還しました

11月25日(月)、創立150周年記念式典の際に展示していたタイムカプセルを、50年前にそれを埋めた卒業生の代表の皆さんにお返ししました。「あの時、こんなのも入れたんだね」「〇年生の、俺のだけねえなあ」などと話しながら、皆さん当時を懐かしんでいたようでした。今後、現1～6年生の学習発表会のめあて・振り返りなどを入れて、新しいタイムカプセルを作成する予定です。

確認しましょう！ スマホ・SNSの使い方

スマホ所有開始年齢の低年齢化が進んでいます。それに伴い、SNSを使う小学生児童も増えているようです。一方で、オーストラリアでは16歳未満のSNS禁止が議論されるなど、その危険性が指摘されています。ネット上のいじめがたびたびニュースになるように、SNSは相手の顔が見えない分、他人の心の痛みが見えづらく、その結果、人を傷つけることに鈍感になってしまいます。将来、いじめの加害者や被害者にならないために、そして、楽しく正しくSNSを使うために、小学生のうちは保護者の見守りが欠かせません。保護者が見ている前でだけスマホを使うなど、スマホやSNSの使い方について親子で話し合ってみましょう。

※注：多くのSNSは、規約により13歳未満は使用できないことになっています。

